

取得経緯の自己申告書

下に、以下の内容を記述

1. タイトル（例：「〇〇家（〇〇所有）の「申請物：具体的な種名と数等」について」）
2. 取得した時期（具体的に記述（例：「〇年頃に取得」）。何年前といった表現は不可）
3. 誰から誰がどのように取得したのか（例：「私が店から購入」や「〇が△年に亡くなり私が相続で取得。」）
4. その他の状況（「申請物」を取得したときの関係書類（領収書や通関書類など）があるかないか。取得した当時のエピソードなど）

取得の経緯の書類（チェック項目と誓約）

上に記述した内容を確認し、以下の質問について、該当する方の□にチェック☑して下さい。

- 「申請物」は本物で間違いありませんか？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（はい□・いいえ□）
- 登録票は鑑定書ではない事をご承知ですか？・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（はい□・いいえ□）
- 取得した時期は記述した年で間違いありませんか？・・・・・・・・・（はい□・いいえ□）
- 誰から取得したかは記述した内容で間違いはありませんか？・・・・・・（はい□・いいえ□）
- どのように取得したかは記述した内容で間違いはありませんか？・・・（はい□・いいえ□）
- その他の状況は記述した内容で間違いはありませんか？・・・・・・・・・・・・（はい□・いいえ□）

以上、本書類の記述内容及び、質問への回答は事実と相違ないことを誓約します。

※ 虚偽の内容での申請など、偽りその他不正の手段により登録を受けた場合、絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律第 57 条の 2 に基づき、登録を受けた者が五年以下の懲役又は五百万円以下の罰金、又はこれらの併科を科せられることがあります。

(一財) 自然環境研究センター 理事長 殿

年 月 日

住所

氏名

